

2016.5.15 ニュースレター第 70 号

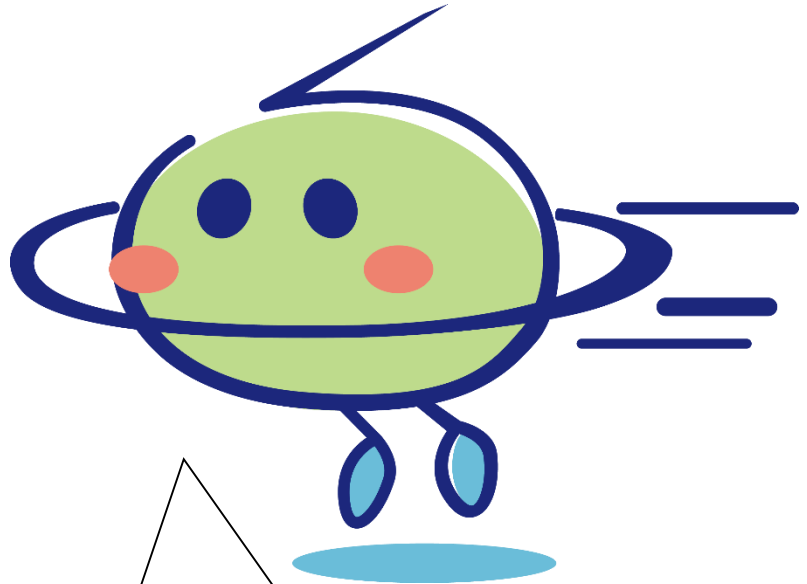
# ゆる.ぷら倶楽部 5月



## ～5月号の特集～

### ○5月はまちづくり提案制度募集強化月間

まちづくり提案制度とは、住民のみなさんのユニークなアイデアや実践活動を、“まちづくり”に生かしてもらう制度です。今年度から年間を通して募集しています！



今月は各小学校で運動会が開かれますね。ゆる坊も子どもたちに負けないように元気に頑張るよ！

### ○ギャラリースペースを利用してみませんか？

みなさんご存知ですか？  
 “ゆる.ぷら”には住民の方が無料で自由に利用できるギャラリースペースがあります。  
 利用方法はさまざまです。住民団体の活動報告を展示したり、サークル活動などの趣味の展示をしたり、写真・絵画・手作りのものなどを展示する方もいらっしゃいます。  
 ゆるっとぷらっと立ち寄れるようなスペースを目指しています。

※詳細は2ページ目をご覧ください。

## 今月号の目次

### 2 ページ目

- まちを元気にするアイデア・実践提案を募集します  
平成28年度 まちづくり提案制度
- ギャラリースペースの紹介  
ゆる.ぷらのギャラリースペースをご活用ください！

### 3 ページ目

- 今月のゆる.ぷら  
5月の体験会やギャラリーなどの情報を発信します。
- 先月のゆる.ぷら  
4月の体験会やギャラリーなどの様子を報告します。

### 4 ページ目

- かおりのシバタンケン！ vo.4  
地域おこし協力隊の鈴木香織さんがまちの魅力を紹介します。
- スタッフコメント  
“ゆる.ぷら”スタッフから一言！



# ゆる.ぷら インフォメーション

## 【 まちを元気にするアイデア・実践提案を募集します 】

～平成28年度 まちづくり提案制度～

住民同士がふれあいを深めるための取り組みやユニークなイベントの開催など町(地域)を元気にしていく意見・実践提案を募集します。あなたのひらめき、工夫や行動をまちづくりへ生かしませんか。

【基本テーマ】「みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち」

【提案の種類】

①意見提案：社会的または地域的な課題を解決するアイデアを募集します。

②実践提案：

〔通常実践提案〕提案者、町、町民のみなさんとの協働で町(地域)を元気にしていく実践活動を募集します。予算の範囲内で、対象経費の1/2以内を補助します。

〔スタートアップ提案〕新たに活動を始める、または活動を始めて間もない団体の実践活動を募集します。対象経費以内で3万円を上限に補助します。

※特に町内に新たな仕事や人の流れを創る提案を募集します。

【提案できる方】町内に住所を有する方または町内へ通勤・通学している方。町内の地域コミュニティ団体、住民活動団体および事業者。

申/まちづくり政策課(平日8:30~17:15)またはまちづくり推進センター(火~日曜日10:00~18:00)に提案書を提出してください。提出は随時受け付けています。

※提案制度に関する詳しい内容を記載した募集要領は、まちづくり政策課、まちづくり推進センター、槻木事務所および各生涯学習センターに備え付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

5月は募集強化月間だよ!



## 【 ゆる.ぷらギャラリースペースの紹介 】

ゆる.ぷらには、無料で使えるギャラリースペースがあります。展示をする方はさまざま、絵画や写真、小物、陶器などの作品を、教室やサークル、個人で展示する方もいます。展示をすることで、お越しになった方との新たな交流が生まれることがあります。しかし、利用者の方の声を聞くと、残念ながらこのスペースがあったことや、無料で使えることを知らなかったという方が多くいらっしゃいます。そこで、今回はギャラリースペースを紹介したいと思います。

### ○ ギャラリースペースは誰でも利用できるの？

ギャラリースペースは町内の個人・団体の方はもちろん町外の方でも利用することができます。展示内容は、個人・団体の活動の成果や趣味のものまで、幅広い分野のものを展示することができます。気になる方は気軽にお問い合わせください。



### ○ ギャラリースペースの鑑賞

ギャラリースペースは、無料で自由に展示物を鑑賞できます。多目的スペースでの会議や、印刷スペースでの利用、イオンタウン柴田でも買い物の際などに気軽にお立ち寄りください。もしかしたらあなたの興味があるものが展示されているかもしれません。これからの展示の内容については、3ページに紹介しているのでご覧ください。

**ギャラリースペースは8月以降予約することができます。展示してみたい方はお問い合わせください!**

# ゆる.ぷら インフォメーション

## 【 5月の体験会やギャラリーなどのご案内 】



5月の体験会

### ●22日(日) しばたおもちゃ病院開院



“ゆる.ぷら”で毎月開院しています。10:00～12:00

※部品を交換した場合、実費をいただくことがあります

### ●31日(火) 手作りおもちゃ体験会



- おもちゃの見本 -

今回はねこのおもちゃを作ります。10:00～13:00 定員10人

持ち物：裁縫道具(白黒色の糸) 材料費 2個で300円 申込 5月29日(日)まで

5月のギャラリー

### ●22日(日)まで「点訳サークル“ほたる”活動報告展」

視覚障害者の情報の一つである点訳を学び始めて、3年が経ちました。会員一人一人の手作りの点訳本を展示したり、点字の書き方や解り易い仕組みを文章で展示します。私たちの勉強の成果をご覧ください。

### ●24日(火)～6月5日(日)まで「<sup>くらふと</sup>倶楽婦人の会～初夏に手作りのバックで…～」

ペーパークラフトでバックや丸かごなどを作成し楽しんでいます。色彩や形に個性が出て、仕上がるまで作品の出来が分からないのもクラフトの魅力です。

## 【 4月の体験会やギャラリー 】

### ●「陶磁器絵付け作品展 カモミール」



食器に自分の好きな絵を描いて何度も焼き付けていく根気のある作業だそうです。好みの柄の食器を使うのはちょっと贅沢な趣味ですね。



### ●「フェルトの作品展」



←フェルトで作ったさまざまな作品が展示されました。お孫さんの描いた絵からフェルトの作品を作る森田富貴子さんに驚きです。



### ●「マジックショー&体験会」



←マジックショーが行われた日は、町内全域が13時30分頃から2時間停電しました。停電で暗い中での開催でしたが、笑い拍手でゆる.ぷらが明るくなるようなショーと体験会でした。ぜひ、また見てみたいですね。



## ゆる.ぷら インフォメーション



## 地域おこし協力隊

## 【 かのりのシバタンケン! vol.4 】

宮城県はイワナ養殖を日本で初めて成功させた地。実はここ柴田町にも10年以上イワナの養殖をしている方がいます。今回取材させて頂いた、高橋銀悦さん。ご自宅を訪れてみると、まず目に飛び込んできたのは石を積み上げて作られた大きな水槽。そして湧き水を利用した水槽の中にいた体長約20~30cmのイワナ数十匹。



- 高橋さんとイワナの水槽 -

入間田地区のここは、地名に「大清水」とつけられるほど綺麗な水が豊富に湧き出る場所。以前は川が流れていた事もあり、大きくて丸い石がこの辺りでは今でも多く採取されるそうです。その湧き出る水と大きな石を何かに活用できないかと考えていた2003年、自宅のすぐ近くで砂防ダムの工事が始まり、その際に工事で使われていた機械を借り、大きな石を運び、積み上げ、池と大型の水槽を完成させました。仕事柄、水道設備の道具や知識を持っていた事もあり、配管整備も全て一人で行ったと言います。今までで大変だった事は何かと聞くと、イノシシによって水道のパイプが抜かれ、水が出なかった時は大変だったと言います。

お話を聞いて一番驚いたのが、水温管理。通常、冷水魚なら年間を通して水温を保つために、夏場には冷却用クーラーの設置が必須と言われています。それにも関わらず、高橋さん宅にはそれが見当たりません。実は、湧き水が直接タンクの中に入り、密封される事で夏場でも水温が上昇しないそうです。実際、年間を通して水温は13~14度。高橋さんいわく、これは湧き水だからこそその効果。そうして育てたイワナは親戚や友人と食したり、夏祭りの掴み取りなどで消費されたりしていましたが、今後は卵絞りや、ふ化などの養殖全工程を子どもたちに見せたいと語る高橋さん。驚く事に一匹から採れる卵の数は約300~500個。多い時では800~1000個にもなると言います。

「新たに釣り堀も作り、その場で釣って食べる、そうやって遊びながら楽しんでもらいたい」と語る高橋さん。実はもう一つ別の計画も同時進行中。それは自宅裏の広大な敷地の公園化。高橋さんのお話を聞いていると、思わずこちらまで心を躍らせてしまいます。

本当に好きな事なら、その前後も楽しむ事ができる。辛い表情一つ見せないのは、楽しめる範囲が広いからこそなのだと思います。ものづくりを楽しむ姿勢を見せる人が生み出す空間に思いを巡らせていると、楽しみの可能性はこれからも広がっていくに違いない。

柴田町地域おこし協力隊 鈴木 香織

◀地域おこし協力隊活動の様子は Facebook「地域おこし協力隊 宮城県柴田町」で検索! ▶

5月は、代謝をあげて健康な体を作ろう!  
「笑う」ことも免疫力を高める効果があるのを知ってますか。笑うと体の中の有害細胞をやっつけるナチュラルキラー細胞が増えるそうですよ。微笑むだけでも効果があるそうです。まさに、笑う門には福来る! ですね。

ゆる.ぷらスタッフ (平間)

## ★“ゆる.ぷら”とは?

町民のみなさんや地域コミュニティ、市民活動団体などによる、まちづくり活動を総合的に支援する施設です。町民、自治会、学校や企業のみなさんとの間で協働によるまちづくりを推進することも目的としています。

## ★“ゆる.ぷら”の機能は?

- ①まちづくり活動の場の提供  
会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など
- ②まちづくり活動に関する情報の収集・提供  
チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など
- ③まちづくり活動に関する相談への対応 など

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぷら”(イオンタウン柴田内) 開館時間 10:00~18:00  
電話 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp  
◀5月の休館日:16日、23日、30日の月曜日▶  
■柴田町まちづくり政策課 電話 54-2111 FAX 55-4172



◀柴田町 Facebook で毎週火曜日・金曜日に“ゆる.ぷら”情報発信中! ▶